

県立川越高校 ≪活性化・特色化方針（スクール・ポリシー）≫

課程	全日制	学科	普通科	R7.5.1 生徒数	(男) 1070 (女) 0	計 1,070 人			
アクセス	・西武新宿線本川越駅より徒歩 15 分、東武東上線川越市駅より徒歩 20 分 ・J R・東武東上線川越駅より徒歩 25 分 ・東武バス一番街下車徒歩 7 分 大手町下車徒歩 4 分								
＜目指す学校像＞									
・新たな時代に向けて、伝統ある進学校としての期待に応えつつ、自主自立の校風を継承・発展させ、リーダーとなる良識ある人材を育成する。									
＜教育課程等＞ ※ 1									
学年制と単位制の利点を組み合わせた「進学型単位制」を導入し、幅広い科目選択を実現。 ・50分授業、週34単位（隔週土曜日授業、月・水曜日は7時間目を設定） ・1年次 英数国を中心に共通科目を学習し、学力の基礎をつける。 ・2年次 自らの進路を見据え、文系・理系に分かれ、大学受験に対応する力を身につける。 ・3年次 進学型単位制の利点を生かし、進路実現のため、実践的な授業に臨む。									
＜本校が求める生徒＞ ※ 2									
・自主自立の校風のもと、自ら考え責任ある行動ができる生徒 ・高い志を立て、努力を重ねることができる生徒 ・文武両道を実践し、自己を高め、切磋琢磨できる生徒									
＜学校行事＞									
6月 球技大会、水泳大会（1年） 9月 くすのき祭（文化祭） 10月 陸上競技大会、修学旅行（2年） 11月 強歩大会									
＜部活動＞ 令和 6 年度実績									
・運動部 関東大会 陸上競技部 剣道部 水泳部 ・文化部 世界大会 物理部（第7位） 全国大会 物理部（第2位） 地学部（入選1等・銅賞） 生物部（銀賞） 新聞部 弦楽合奏部 古典ギター部 書道部 関東大会 音楽部（金賞） ・その他 科学の甲子園全国大会（第7位・特別賞） など									
＜家庭・地域との連携＞									
・5月に面談週間、夏季休業中に保護者面談、11月に三者面談を設定 ・中学生及び地域の方を対象にした授業公開、学校説明会を土曜日に実施 ・川越市内の小学生を対象とした科学教室を実施（12月）									
進路	R7.3 卒業生	四大	226人	短大	0人	専門	0人	就職	0人
	傾向	国公立大学合格者 186（125）人 （ ）は現役 国立難関大* 78（42）人 * 旧帝大+科学大・一橋大・国公立医学部 国公立医学部*2 8（2）人 *2 防衛医科大を含む 現役四大進学者（226人）の内訳は、約半数（114人）が国公立大学、約2割強（52人）が最上位私立大学（早慶上理）、約2割弱（38人）がGMARCHへ進学した。							

【学校教育法施行規則第103条の2】高等学校における三つの方針

裏面 育成を目指す資質・能力に関する方針（グラデュエーション・ポリシー）

※ 1 教育課程の編成及び実施に関する方針（カリキュラム・ポリシー）

※ 2 入学者の受入れに関する方針（アドミッション・ポリシー）



埼玉県立川越高等学校

育成方針

自主自立の校風のもと、文武両道を通して、次代を担うリーダーとなる人材を育成します。

1 年

川高生になる－体得－

- ・学校行事や部活動・生徒会活動等に積極的に参加し、川高生としての自覚を促します。
- ・学習法を学び、主体的な学習姿勢を確立することにより、学習習慣を体得し基礎学力の充実を図ります。
- ・進路講演会や大学説明会を入学当初の早い段階から行い、進路意識を明確にします。



2 年

自分の殻を破る－実践－

- ・学校の中堅として、学校行事や部活動・生徒会活動等でリーダーシップを発揮します。
- ・文系・理系に分かれ、早い段階から、それぞれの個性・適正に応じた進路指導を行います。
- ・大学に現役で合格をした卒業生を招いて懇談会を開き、大学受験への意識を高めていきます。



3 年

自主自立の集大成－体現－

- ・学校行事や部活動・生徒会活動等をやり遂げ、そのうえで将来への目標を確かなものとし、その志を達成するために努力を積み重ねます。
- ・国立難関大学・最上位私立大学受験に対応するため、多様な選択科目を設定することで、よりきめ細やかな進路指導を行います。



－熱意ある授業が生徒の力を伸ばす－ 《生徒も教員もトップを目指します》

- 川越高校最大の魅力であり、もっとも力を入れているのが授業です。
- 教員は「真の実力」を育てるために質の高い授業を展開するなど、日々授業改善に取り組んでいます。
- 生徒は一時間一時間に集中して、主体的に毎日の授業に臨んでいます。
- 毎日の授業と着実な家庭学習で第一志望大学現役合格を目指します。

伝統ある学校行事・部活動

- ・くすのき祭(文化祭)では、実行委員会を中心に、生徒の自主自立した活動が展開されます。
- ・数々の体育的行事で、絆を深めます。
- ・修学旅行では平和学習や歴史・文化・自然を学びます。また、班別行動を行うことにより、自主性・主体性を身に付けます。
- ・部活動では、文武両道を体現し、多くの部活動が高いレベルで活躍しています。



充実した国際交流プログラム

「Go Global 高い志、世界へ向けて」をテーマに高校生のうちから世界へ目を向けられるプログラムを用意しています。

★STEP1：

異文化理解プログラム

全員受講し、英語圏以外の在日外国人から文化等を学び、世界に目を向けるきっかけを作ります。

★STEP2：

グローバルスタディーズプログラム

夏4日間もしくは冬3日間、英語漬けのプログラムを実施し、疑似留学体験を行います。

★STEP3：

次世代リーダー育成プログラム

海外の大学へ7日間、短期留学をし、高い目標へチャレンジする意欲を養います。

総合的な探究の時間（月7限）

・DXハイスクールの利点を生かし、ICTを積極的に導入し、情報収集力、考察力、表現力を身につけます。

・SSHで培ってきた伝統を受け継ぎ、独自に展開しているサイエンス探究コースでは、研究施設訪問や研究者を招いた特別講座も開講し、知的好奇心にさらに刺激を与えます。

★1年：論述練習、地域探究

★2年：サイエンス探究コース
(4分野)

総合探究コース
(14分野)

★3年：自己分析及び分野別研究